

<令和5年度 児童通所支援事業所すだち 児童発達支援 事業所評価 結果>

● 配布数：15名 回答数：9名 回答率：59.9%

	アンケート内容	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	事業所より
1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	89%	11%				・事業所内の見学は随時可能ですので、お声かけください。
2	職員の配置数や専門性は適切であるか	100%					
3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	100%					
4	生活空間は、清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%					
5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	100%					
6	個別支援計画には、「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上、具体的な支援内容が設定されているか	100%					
7	個別支援計画に沿った支援が行われているか	89%	11%				
8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	89%	11%				
9	保育所等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	22%	34%		44%		・感染症対策も緩和され、今年度は学生ボランティアの受け入れを再開し、高校生との交流を行いました。
10	契約時に運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%					
11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容を示しながら支援内容の説明がなされたか	100%					
12	保護者に対して家族支援プログラム（勉強会、研修案内等）が行われているか	66%	34%				
13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができてきているか	89%	11%				・感染症対策も緩和され、今年は面談の実施（年2回）、保護者交流会、保護者向け専門講座を再開いたしました。都度ご案内をさせていただいておりますので、ご希望の方はお申し出ください。
14	定期的に、面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	100%					
15	保護者交流等により保護者同士の連携が支援されているか	89%	11%				
16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、迅速かつ適切に対応されているか	100%					
17	子どもと保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	89%	11%				
18	定期的に広報誌やホームページ等で活動や行事の様子、その他の情報を発信しているか	89%	11%				・広報誌「みんなの広場」の発行と、ホームページを公開しています。さくらんぼ、すだちは毎週水曜日に更新していますので、是非ご覧ください。
19	個人情報の取り扱いに十分配慮しているか	100%					・利用契約書の第15条に個人情報保護についての体制を定めています。
20	緊急時や感染症への対応の周知や実際の対応、訓練等が実施されているか	78%	22%				・事故防止委員会と感染対策委員会があり、施設全体で緊急時対応や事故、感染防止に努めています。
21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	67%	22%		11%		・定期的に通報機器訓練と年2回、消防署に指導をいただきながら、総合防災訓練を実施しています。利用日に当たる場合は事前にお知らせ致します。

22	子どもは利用を楽しみにしているか	89%	11%			「勉強が嫌」と話すことがありません。	• お子さんのやる気につながるよう、「楽しく」学べる課題を提供していきたいと思います。
23	職員の接遇はよいか	100%					
24	事業所の支援に満足しているか	89%	11%				
25	その他（ご意見等）						<ul style="list-style-type: none"> • 職員一人ひとりのスキルアップを図りながら今後も子ども達に寄り添った支援を行っていききたいと思います。 • 面談やご相談は随時受付しておりますので職員にお声掛け下さい。